


令和元年度 中・四国各県の研修会【報告】

【島根】県

研修会名称	第30回 島根県小学校体育授業研修会	
期 日	令和元年7月25日(木)	
会 場	鹿島総合体育館(松江市)	
内 容	10:00~10:45 模擬授業Ⅰ 4年生「シンプルなボール運動系の学習内容と『課題並列単元』における教師の役割」 筑波大学附属小学校 清水 由 先生 子とり鬼 1オン1 11:00~11:45 模擬授業Ⅱ 5年生「新要領を踏まえた器械運動の授業を考える。～5年・マット運動の授業を通して～」 桐蔭横浜大学教授 松本格之祐 先生 手足走り うさぎ跳び ゆりかご→後転 壁倒立 側方倒立回転 13:20~14:50 授業研究協議(グループ討議)	
報 告	<p>県内から約110名の参加があった。清水先生の授業では「課題並列単元」による授業展開が行われた。従来のスモールステップによる授業ではなく、子どもが表現する「困り感」から授業を展開していくやり方である。今回は、「子とり鬼」と「1オン1」の授業展開であった。子とり鬼では、鬼を捕まえられなかった子どもから、「1オン1」では、シュートが入らない子どもから困ったことを出させ、その後の授業に反映されていた。松本先生の「マット運動」では、高学年でも習得できていない技である「後転」や「壁倒立」「側方倒立回転」の授業だった。倒立では、先上げる足を高く上げると良いことを、側方倒立回転では、ゴムと目玉のイラストを使い、足の向きや手の置き方などが示してあった。どちらの授業も、アドバイスの分かりやすさや、できた時の称賛の声が印象的であった。</p>	

研修会名称	第55回 島根県学校ダンス指導者研修会 (スポーツ庁 武道等指導充実・資質向上支援事業)	
期 日	令和元年7月26日(金)	
会 場	大田市仁摩農村環境改善センター	
内 容	9:20~12:00 実技研修(表現運動・ダンス) ①体ほぐしの運動・・・クラブゲーム、身体誕生日ゲーム、 ブラインドウォーク、ナンバーインプロなど ②リズムダンス(ヒップホップダンス)一人で、ペアで 動きの貯金箱→振付型→ダンスバトル型→DJタイム型 13:00~14:30 実技研修(表現運動・ダンス) ③リズムダンス(ヒップホップダンス)チームで 全体ルーティーン→各チームパート→ダンスバトル(2人組)→DJタイム サイファー(各チーム代表)→全体ルーティーン 14:45~16:15 実技研修(フォークダンス・レクダンス) 「マイム・マイム」「東京音頭」「群上踊り～春駒～」 「HEY HEIY」「東京VICTORY」「あなたとトゥラッタッタ」 講師 広島文化学園大学スポーツ健康福祉学科准教授 高田 康史先生 日本フォークダンス連盟公認指導者 永島 愛子先生 黒見ひとみ先生 梶谷 朱美先生	
報 告	<p>県内から約90名の参加があった。前半は、昨年に引き続き高田先生のヒップホップの研修だった。まず体ほぐしの運動で、その場の空気も和らぎ、心も体もほぐれた。その後、「ヒップホップの10の基本の動き」の研修をした。この基本の動きを知ったことで、難しいと思っていたヒップホップの研修に安心して取り組むことができた。ペア→チームでの動きづくりでは、それまでの動きや、ちょっとしたアレンジで作品ができてきたので、作品づくりを難しく感じることなく、ステージでの発表まで行うことができた。フォークダンスでは、「マイム・マイム」や民謡「東京音頭」、レクダンス「東京VICTORY」等、毎年新しい内容が紹介され、すぐに実践できるダンスが織り交ぜられた研修であった。</p>	